



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 三菱倉庫株式会社
コード番号 9301 URL <https://www.mitsubishi-logistics.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 齊藤 秀親

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 西田 太郎

TEL 03-3278-6611

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	65,877	4.2	4,069	△16.9	6,296	△17.0	12,784	135.1
2024年3月期第1四半期	63,215	△17.0	4,898	△19.9	7,582	△20.9	5,436	△35.7

(注) 包括利益 : 2025年3月期第1四半期 6,673百万円(△73.4%) 2024年3月期第1四半期 25,044百万円(396.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	168.86	—
2024年3月期第1四半期	69.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	667,484	410,934	60.6
2024年3月期	679,143	411,703	59.7

(参考) 自己資本 : 2025年3月期第1四半期 404,433百万円 2024年3月期 405,427百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	50.00	—	70.00	120.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	80.00	—	80.00	160.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	130,000	3.4	8,700	△12.3	11,300	△15.3	18,100	91.3	240.37
通期	270,000	6.1	20,000	5.6	24,800	1.8	36,600	31.7	489.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	79,584,239株	2024年3月期	81,960,739株
2025年3月期1Q	4,184,610株	2024年3月期	6,161,586株
2025年3月期1Q	75,712,542株	2024年3月期1Q	78,145,782株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、引き続き消費者物価の上昇による家計への影響が懸念され、個人消費は持ち直しに足踏みがみられるものの、設備投資に持ち直しの動きがみられ、景気は緩やかに回復しました。

こうした経済情勢にあって、当社グループを取り巻く事業環境は、物流業界においては、紅海情勢による迂回航行等の影響により海上運賃単価は上昇に転じたものの、貨物量の減少や人手不足等によるコストの増加が続きました。他方、不動産業界においては、賃貸オフィスビルの需給改善により一部に賃料の上昇がみられるなど比較的堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、経営計画[2022-2024]に沿ってDXに取り組み、新手法を活用した営業活動を推進しました。物流事業では、医薬品・自動車関連等の配送センター業務等の拡大、国際輸送貨物の取扱拡大等に努め、不動産事業では、テナントの確保及び賃料水準の維持・向上に努めました。他方、コスト上昇に見合う適正料金の収受やコスト管理の徹底と業務の効率化を一層推し進め、業績の確保に努めました。

また、医薬品物流事業の拡充を図るため、同事業を米国・英国で展開するCavalier Logisticsグループの株式を2023年10月に取得し、2024年3月期第3四半期末から連結に組入れております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は、物流及び不動産の両事業で収入が増加したため、全体として前年同期比26億6千2百万円（4.2%）増の658億7千7百万円となりました。また営業原価は、物流及び不動産の両事業で増加したため、全体として前年同期比27億3千7百万円（5.0%）増の579億3千万円となり、販売費及び一般管理費は、Cavalier Logisticsグループの連結組入れ等により、同7億5千4百万円（24.1%）増の38億7千8百万円となりました。

営業利益は、物流及び不動産の両事業で減益となり、全体として前年同期比8億2千9百万円（16.9%）減の40億6千9百万円となり、経常利益は、受取配当金や持分法による投資利益の減少により、同12億8千6百万円（17.0%）減の62億9千6百万円となりました。また親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益で固定資産処分益、投資有価証券売却益が増加したため、前年同期比73億4千7百万円（135.1%）増の127億8千4百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

セグメントごとの主要業務の営業収益

セグメント	営業収益(百万円)		前年同期比増減	
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	金額(百万円)	(%)
物流事業				
（倉庫事業）	16,054	16,828	774	4.8
（陸上運送事業）	12,505	13,375	870	7.0
（港湾運送事業）	6,017	5,632	△385	△6.4
（国際運送取扱事業）	18,542	19,441	898	4.8
（その他）	2,053	2,245	192	9.4
計	55,174	57,524	2,350	4.3
不動産事業				
（不動産賃貸事業）	7,716	7,802	85	1.1
（その他）	721	896	174	24.2
計	8,438	8,698	260	3.1
内部取引消去	△396	△344	51	—
合計	63,215	65,877	2,662	4.2

① 物流事業

- ・倉庫事業は、Cavalier Logisticsグループの連結組入れ、医薬品、食品の取扱増加等により、営業収益は前年同期比4.8%増
- ・陸上運送事業は、電機設備、液晶硝子の取扱増加等により、同7.0%増
- ・港湾運送事業は、コンテナ貨物の取扱減少等により、同6.4%減
- ・国際運送取扱事業は、海上運賃単価の正常化等による減少があったものの、Cavalier Logisticsグループの連結組入れに伴い、同4.8%増

この結果、物流事業全体の営業収益は、前年同期比23億5千万円（4.3%）増の575億2千4百万円となりました。また営業費用は、Cavalier Logisticsグループの連結組入れに伴い、前年同期比28億3千1百万円（5.5%）増の540億8千4百万円となりました。このためセグメント利益（営業利益）は、前年同期比4億8千1百万円（12.3%）減の34億3千9百万円となりました。

② 不動産事業

不動産事業の営業収益は、芝浦ダイヤビルディング、神戸須磨海浜水族園・海浜公園再整備事業の新規施設稼働により前年同期比2億6千万円（3.1%）増の86億9千8百万円となりました。また営業費用は、新規稼働施設に係る不動産取得税等の一時費用の計上により、前年同期比3億1千9百万円（5.4%）増の62億8百万円となりました。このためセグメント利益（営業利益）は、前年同期比5千9百万円（2.3%）減の24億9千万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

① 第1四半期連結会計期間の資産・負債・純資産の状況

総資産は、政策保有株式の縮減等に伴い「投資有価証券」が減少したため、前期末比116億5千8百万円減の6,674億8千4百万円となりました。

負債合計は、政策保有株式の縮減等に伴い「繰延税金負債」が減少したほか、前期分の納付等に伴い「未払法人税等」が減少したため、前期末比108億8千9百万円減の2,565億5千万円となりました。

純資産は、配当金の支払や自己株式の取得による減少を上回る「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上に伴い「株主資本」が増加したほか、為替円安に伴い「為替換算調整勘定」が増加したものの、政策保有株式の縮減等に伴い「その他有価証券評価差額金」が減少したため、前期末比7億6千9百万円減の4,109億3千4百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間の自己資本比率は、前期末を0.9ポイント上回る60.6%となりました。

② 第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前四半期純利益、減価償却による資金留保等があった一方、法人税等の支払、仕入債務の減少により、36億1百万円の減少（前年同期は57億8千2百万円の増加）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

固定資産の取得による支出があったものの、投資有価証券の売却による収入、固定資産の売却による収入等により、137億3千8百万円の増加（前年同期は140億1千2百万円の減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払、自己株式の取得による支出等により、71億4千万円の減少（前年同期は63億4千9百万円の減少）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローは、これらに現金及び現金同等物に係る換算差額（7億6千5百万円の増加）を加えた全体で37億6千2百万円の増加となり、現金及び現金同等物の四半期末残高は622億6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は概ね期首予想（2024年4月30日公表の予想数値）に沿って進捗しているため、第2四半期連結累計期間・通期とも期首予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	59,015	62,901
受取手形及び営業未収金	41,227	42,073
リース投資資産	48	9,006
有価証券	2,000	2,000
販売用不動産	9,890	10,163
その他	7,248	9,119
貸倒引当金	△26	△27
流動資産合計	119,404	135,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	129,257	133,533
機械装置及び運搬具（純額）	5,136	5,084
土地	130,545	126,119
使用権資産（純額）	8,574	8,815
建設仮勘定	13,870	657
その他（純額）	5,989	5,988
有形固定資産合計	293,372	280,199
無形固定資産		
借地権	7,722	7,722
のれん	6,162	6,159
顧客関連資産	20,334	21,458
その他	4,782	4,710
無形固定資産合計	39,001	40,050
投資その他の資産		
投資有価証券	213,457	198,188
長期貸付金	160	159
退職給付に係る資産	1,617	1,664
繰延税金資産	3,195	3,096
その他	8,992	8,933
貸倒引当金	△38	△38
投資損失引当金	△20	△7
投資その他の資産合計	227,364	211,997
固定資産合計	559,738	532,247
資産合計	679,143	667,484

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	24,201	20,319
短期借入金	29,948	31,021
1年内償還予定の社債	8,000	8,000
未払法人税等	8,045	4,808
その他	23,633	22,503
流動負債合計	93,828	86,653
固定負債		
社債	48,000	48,000
長期借入金	24,135	23,904
長期預り金	24,273	23,989
繰延税金負債	61,020	57,477
役員退職慰労引当金	48	25
退職給付に係る負債	7,663	7,743
リース債務	7,279	7,318
その他	1,190	1,437
固定負債合計	173,611	169,896
負債合計	267,439	256,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,393	22,393
資本剰余金	19,319	19,304
利益剰余金	272,839	271,736
自己株式	△22,192	△15,702
株主資本合計	292,360	297,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	106,923	96,761
為替換算調整勘定	4,833	8,718
退職給付に係る調整累計額	1,309	1,222
その他の包括利益累計額合計	113,066	106,701
非支配株主持分	6,276	6,501
純資産合計	411,703	410,934
負債純資産合計	679,143	667,484

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
営業収益		
倉庫保管料	7,761	8,378
倉庫荷役料	5,149	5,360
陸上運送料	12,505	13,375
港湾荷役料	4,712	4,383
国際運送取扱料	18,482	19,426
不動産賃貸料	8,473	8,592
その他	6,130	6,361
営業収益合計	63,215	65,877
営業原価		
作業運送委託費	27,898	28,344
人件費	10,618	11,344
施設賃借費	2,696	2,866
減価償却費	3,720	3,832
その他	10,259	11,542
営業原価合計	55,193	57,930
営業総利益	8,022	7,947
販売費及び一般管理費	3,123	3,878
営業利益	4,898	4,069
営業外収益		
受取利息	63	94
受取配当金	2,241	1,870
持分法による投資利益	352	166
その他	181	341
営業外収益合計	2,838	2,472
営業外費用		
支払利息	142	201
その他	11	43
営業外費用合計	154	245
経常利益	7,582	6,296
特別利益		
固定資産処分益	95	1,458
投資有価証券売却益	19	10,905
施設解約補償金	55	—
受取補償金	57	—
補助金収入	—	74
特別利益合計	228	12,438
特別損失		
固定資産処分損	109	187
固定資産圧縮損	—	74
投資有価証券評価損	67	—
特別損失合計	177	261
税金等調整前四半期純利益	7,633	18,473
法人税等	2,091	5,600
四半期純利益	5,541	12,873
非支配株主に帰属する四半期純利益	105	88
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,436	12,784

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	5,541	12,873
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,143	△10,236
為替換算調整勘定	315	3,059
退職給付に係る調整額	△10	△86
持分法適用会社に対する持分相当額	54	1,064
その他の包括利益合計	19,502	△6,199
四半期包括利益	25,044	6,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,859	6,419
非支配株主に係る四半期包括利益	185	254

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,633	18,473
減価償却費	3,825	4,204
引当金の増減額 (△は減少)	△3	△12
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	0	77
受取利息及び受取配当金	△2,304	△1,964
支払利息	142	201
投資有価証券売却損益 (△は益)	△19	△10,905
投資有価証券評価損益 (△は益)	67	—
売上債権の増減額 (△は増加)	4,733	△375
販売用不動産の増減額 (△は増加)	△343	△272
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,705	△4,210
預り金の増減額 (△は減少)	1,765	935
その他	△1,798	△4,711
小計	9,994	1,440
利息及び配当金の受取額	3,066	3,072
利息の支払額	△171	△192
法人税等の支払額	△7,107	△7,923
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,782	△3,601
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△5,902	△5,272
固定資産の売却による収入	107	7,453
投資有価証券の取得による支出	△8,254	△721
投資有価証券の売却による収入	88	12,279
その他	△50	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,012	13,738
財務活動によるキャッシュ・フロー		
借入金の純増減額 (△は減少)	△2,106	841
自己株式の取得による支出	△0	△2,109
配当金の支払額	△3,835	△5,312
その他	△406	△560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,349	△7,140
現金及び現金同等物に係る換算差額	185	765
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△14,394	3,762
現金及び現金同等物の期首残高	62,297	58,444
現金及び現金同等物の四半期末残高	47,903	62,206

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

1. 自己株式の消却

当社は、2023年7月31日開催の取締役会決議に基づき、2024年4月12日付で、自己株式2,376,500株の消却を実施しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本剰余金が14百万円、利益剰余金が8,579百万円、自己株式が8,593百万円それぞれ減少しております。

2. 自己株式の取得

当社は、2024年5月24日開催の取締役会決議に基づき、当第1四半期連結累計期間において普通株式399,400株、2,103百万円の自己株式を取得しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
営業収益					
倉庫保管料	7,761	—	7,761	—	7,761
倉庫荷役料	5,149	—	5,149	—	5,149
陸上運送料	12,505	—	12,505	—	12,505
港湾荷役料	4,712	—	4,712	—	4,712
国際運送取扱料	18,482	—	18,482	—	18,482
不動産賃貸料	54	1,929	1,984	—	1,984
その他	5,490	637	6,128	—	6,128
顧客との契約から生じる 収益	54,156	2,566	56,723	—	56,723
その他の収益(注) 3	823	5,669	6,492	—	6,492
外部顧客に対する営業収益	54,979	8,235	63,215	—	63,215
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	194	202	396	△396	—
計	55,174	8,438	63,612	△396	63,215
セグメント利益	3,920	2,550	6,470	△1,572	4,898

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,572百万円には、セグメント間取引消去3百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,575百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等である。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	物流事業	不動産事業	計		
営業収益					
倉庫保管料	8,378	—	8,378	—	8,378
倉庫荷役料	5,360	—	5,360	—	5,360
陸上運送料	13,375	—	13,375	—	13,375
港湾荷役料	4,383	—	4,383	—	4,383
国際運送取扱料	19,426	—	19,426	—	19,426
不動産賃貸料	52	1,825	1,877	—	1,877
その他	5,539	684	6,223	—	6,223
顧客との契約から生じる 収益	56,516	2,510	59,026	—	59,026
その他の収益(注) 3	863	5,988	6,851	—	6,851
外部顧客に対する営業収益	57,379	8,498	65,877	—	65,877
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	144	200	344	△344	—
計	57,524	8,698	66,222	△344	65,877
セグメント利益	3,439	2,490	5,930	△1,861	4,069

(注) 1 セグメント利益の調整額△1,861百万円には、セグメント間取引消去5百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,866百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費である。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

3 その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」の範囲に含まれる不動産賃貸収入等である。